

ほニりのヤカタ

ないものは白々の生涯を考えると悪い

出す 老い 茶子 朝はすソいじをしてい

はたきをかへ、登殿不しキでけく 枝の部分と

雑布をふく

この肉不しキを習った はたきはいのま

たかろい 障子と共になくろった

毛がたきけあがるが不コリをまのあやう

雑布がたき いろろくろった布をいって雑

布としてい

現在かかむことばをまゝするのびソいじが

うすくろいあろい

今朝モッパに紙をはき午自室のフロリ^アが

をほんや少し使ってみた

ふとろくほどのわたぼこりがついてまゝ

部屋全体モッパをかやると 手でつわやう

いすい 何びや 何こりだついで 来るかもし

ろい

手のとどかろいところも困る

何とかがラスやをアヤ ガラスの通りとこ

